

# あんしん浜野だより

8月号

食べるって大切!

大人も子どもも  
遊んで学ぼう

SDGs  
すげえ 大事な 元気な 食卓

あんしんケアセンター浜野では、高齢者への食糧支援の相談が増えている他、千葉県立生浜高校との連携をきっかけに、子どもの貧困についても考える機会があり、食糧支援についての取組を進めています。昨年度に引き続き、令和5年7月15日千葉市立生浜西小学校にて第2回目となるイベントを開催！今回はSDGsの中でも『食』にテーマを絞って展示ブースを充実させ、実際に「食べる」という内容も取り入れました。当日は暑さの厳しい中、1歳から73歳までの参加者及びスタッフ総勢166名が集まり、大変にぎやかなイベントとなりました。

## フードバンク



賞味期限と消費期限の違いについて学んでもらい、フードバンクの活動紹介をしました。

## アルファ化米



アルファ化米で作ったおにぎりを皆で試食。一番人気は「ごまこんぶ」でした。

## 体をつくる栄養



バランスの良い食事を考えてもらい、管理栄養士さんに評価してもらいました。

## 体のしくみ



食べたご飯は体の中でどうなるのか、どんなうんちが出るのかを皆で学びました。

## 体験コーナー

祭

祭

祭

祭



ボッチャ



輪投げ



射的



型抜き

NICE SHOT!





## 「生浜地区緊急捜索ネットワーク」 徘徊模擬訓練 開催!



令和2年11月生浜地区で、認知症高齢者の行方不明事故が発生しました。担当ケアマネジャーが独自の捜索チラシを作成し、近隣の福祉事業所に帰りの送迎で探して頂くよう依頼。送迎中のドライバーの方が発見し、無事保護することができました。この取り組みを継続的なものとするため、『生浜地区緊急捜索ネットワーク』を立ち上げました。

令和5年6月8日に徘徊模擬訓練を開催。訓練当日は、地域に3人のセンター職員を行方不明者役として配置し、行方不明者の特徴を記載した「捜索依頼書」を協力事業所にメールとFAXで送信しました。送信した「捜索依頼書」を参考に、送迎等で外出する際、行方不明者役がいなか地域に目を配っていただいたところ、センターには10件の電話連絡を頂き、行方不明者役にも直接声をかけていただいた事業所もありました。実際に行方不明者が発生した際、ネットワークがスムーズに運用できるようマニュアルを改定し、今後も地域の福祉事業所とのネットワーク構築や、認知症の普及啓発活動を行っていききたいと思います。



## 「認知症について考えるカフェ」開催!

今年度第1回目となる「認知症について考えるカフェ」を  
令和5年6月27日に開催しました!

今回はステップアップ講座修了者が3名参加され、センターで行っている取組等について説明させて頂いた後、昨年度も参加して頂いた認知症当事者のH様からご自身の生活状況や病気の事について話をさせて頂きました。参加者の方がH様に「困ったことがあったら出来ることはお手伝いします」とお声をかけてくださいました。

また、生浜西小学校のイベントでは、出張カフェ濱野館のお手伝いを相談したところ、全員が快く引き受けてくださいました。あんしんケアセンターの活動にご協力して頂ける方がいらっしやいましたら、ぜひご連絡ください!



あんしんケアセンター  
濱野館

千葉市あんしんケアセンター浜野 ☎043-305-0102

JR浜野駅西口徒歩2分 〒260-0824 千葉市中央区浜野町891

(受付) 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

※千葉市あんしんケアセンターは、千葉市から委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。

令和5年8月 千葉市あんしんケアセンター浜野発行